

令和5年2月度夢甲斐塾運営会議

令和5年2月7日(火) 19:30~21:00

地域コミュニティ広場花水木

《議題》

- ・はじめに (1分)
 - ・令和4年度1月臨時総会 [事務局主催] の結果 (3分) $14 + 4 = 18$ 名
 - ・1月塾生例会 [22期主催/22期生お世話係・21期共催] の結果 (6分) 17名参加
 - ・2月塾生例会(21期生出発式) [21期主催/18期・22期共催] の詳細 (9分) 2月25日(土) 出発式
- 懇親会
- ・3月塾生例会(公開例会) [20期主催/17期・21期・22期・事務局共催] の進捗 (6分) 3月12日(日) 22期候補者,
 - ・23期生募集 [募集委員会(20期主/21期・22期副)担当/事務局共催] の進捗 (6分)
 - ・21期生の活動状況報告 (6分)
 - ・1月22期生塾長例会 [22期主催] の結果 (3分) 2名 武士道 動画の利用
 - ・22期度パンフレット [22期担当] の進捗 (6分)
 - ・22期生の活動状況報告 (9分)
 - ・神代桜観賞会 [15期主催] の進捗 (6分)
 - ・各部会 [各部会の部会長主催] の報告 (9分)
 - ・20周年記念事業 [20周年実行委員会担当] の進捗 (2分)
 - ・青年塾関東クラス清里講座夢甲斐塾青年塾合同懇親会の結果 (9分)
 - ・その他 (3分)

《今後の予定》

日曜塾長勉強会	毎週日曜開講	白倉塾長
オンライン坐禅会	毎週日曜開催	白倉塾長
2月9日	時事部会2月公開勉強会@Zoom	時事部会
2月11日	道徳部会：護國神社『紀元祭』	道徳部会長 柴田雅央7期
2月14日	22期生塾長例会	22期生
2月17日	こども夢甲斐塾『親子で学ぶ素読塾』	オンライン2月教室
2月20日	第37回 甲府武田夢広間 ～第35回	にじいろフードパントリー甲府朝日
2月25日	21期生出発式	21期
2月25日	21期生出発式懇親会	22期生
3月7日	3月度運営会議	事務局
3月7日	夢甲斐フードドライブ	まちづくり分科会
3月12日	公開例会	20期生
3月14日	22期生塾長例会	22期生
3月20日	第38回 甲府武田夢広間 ～第36回	にじいろフードパントリー甲府朝日
4月4日	4月度運営会議	事務局
4月11日	22期生塾長例会	22期生
5月9日	22期生塾長例会	22期生
5月9日	5月度運営会議	事務局
5月13日	23期生募集説明会	23期生募集委員会
5月21日	23期生募集説明会	23期生募集委員会
6月6日	6月度運営会議	事務局

■ 21期 2023年1月の活動報告

- 新年緊急ミーティング 2023年1月4日(水) 19:00~20:30@ガスト 釜崎店
(飯島、大石、興水、佐藤)
※出発式の会場について(恵林寺への確認)、プレゼント内容、親睦会の場所について
- 出発式懇親会候補地下見 2023年1月5日(木)
(飯島、佐藤)
- ※山梨市割烹旅館「秋月」
- 恵林寺座禅 2023年1月7日(土)
(飯島、大石、大久保、興水、大石²²)
※出発式に向けて礼を尽くすと言うことで恵林寺の座禅へ。結果的に座禅は開催されず
- 恵林寺事務局へ 2023年1月10日(火)(飯島)
※出発式の予約状況について直接、事務局へ確認を行った
- 運営委員会 2023年1月10日(火) 19:30~21:00(飯島、大石、興水、佐藤ズーム)
- 恵林寺座禅 2023年1月14日(土)
(飯島、大石、興水)
※出発式に向けて礼を尽くす。1月7日のリベンジとして。
- 22期塾長例会 2023年1月17日(火)
(21期からの参加として、飯島、大石)
※出発式に向けて礼を尽くすと言うことで恵林寺の座禅へ。結果的に座禅は開催されず
- 23期募集委員会 2023年1月23日(月) 19:30~@ズーム
(21期からの参加として、飯島、大久保、佐藤)
- 22期塾生例会 2023年1月25日(火) 19:30~@防災会館
(21期からの参加として、飯島、)
- 夢甲斐塾臨時総会 2023年1月26日(水) 19:30~
(21期からの参加として、飯島、、、)
- 出発式会場下見 2023年1月28日(土) 16:00~@差出の磯・大嶽山
(飯島、大石、佐藤)
- ※ 会場の下見と松田さんとの打ち合わせ
- 21期定例ミーティング 2023年1月28日(土) 18:00~@山梨市
(飯島、大石、興水、佐藤)
- ※青年塾25期との合同懇親会について、出発式の内容について
- 青年塾25期関東クラス&夢甲斐塾合同懇親会 2023年2月4日(土) 18:00~@清泉寮
(飯島、大石、大久保、興水、佐藤)

青年塾 25 期関東クラス & 夢甲斐塾合同懇親会

日時：2023年2月4日(土) 18:00~

会場：清泉寮

参加人数：

ゲスト：萌木の村 船木上次村長、木内様

ひまわり市場 那波社長夫妻 **山口教授**

目的：青年塾25期関東クラス冬季講座2日目の合同親睦会を夢甲斐塾が担当し、青年塾生と夢甲斐塾生のお互いがより深く知り合い、絆を深めると共に、開催地である北杜市や山梨県を身近に感じる機会とする。また志で繋がる青年塾生と夢甲斐塾の今後の展開を模索する機会とする。

感想：

夢甲斐塾21期生は、青年塾25期生関東クラスとの合同親睦会の進行と言う大役を受けて、参加メンバーそれぞれが出来る限りの力を出し合いました。リーダー飯島は、21期の活動報告を分かりやすく動画にまとめ発表を、興水は親睦会のスムーズな進行に司会進行役として精神を注ぎました。大石は、会計として集金、領収書全般を担当し、大久保は宿泊手続き全般を請け負い、佐藤は当日使用するプロジェクター放映担当となり、それぞれが、それぞれの立場で親睦会の潤滑な進行に専念できる様に活動を行いました。

青年塾25期生の礼儀正しさに背筋が伸び、「北杜市プロモーション」のテーマのディスカッションでは、そのプレゼン能力の高さに驚きを得ましたが、そんなレベルの高い青年塾生との親睦と言う機会を入倉塾頭を始めとする夢甲斐塾で与えていただけたことにまず感謝をしたいと思います。

青年塾生と同じ舞台上に立ち、活動報告をしたこと、同じ席につき、座長としてディスカッションを進行出来たことで、刺激を受け、自分たちの足りない点、今後の課題を得ることも出来ました。一方で、地域に密着した活動を行う夢甲斐塾生として利点を実感することにもなりました。21期では今回の懇親会で得た経験を今後に生かしていきたいと思ひます。

夢甲斐塾21期出発式スケジュール

■場所：展望の社 差出 磯大嶽山神社 〒405-0042 山梨県山梨市南1376-1

■日時：2023年2月25日（土曜日）

13:00～ 21期生・運営スタッフ集合（会場設営・通しリハーサル）

14:30～ 受付開始

15:00～ 出発式

・神事

15:20～ 式典（1時間半程度）

・開式の言葉

・二十周年宣言唱和

・21期リーダー挨拶

・塾頭挨拶

・21期活動発表動画

・出発の言葉

・記念品贈呈（塾長・塾頭・副塾頭）

・白倉塾長のお言葉

・出発宣言（21期一同）

・閉式の言葉

17:00～片付け

懇親会スケジュール（主催：22期）

■場所：割烹旅館「秋月」（山梨市上神内川1167）

■時間：17:30～19:30

■参加〆切：2月16日

■参加費：5,500円（*飲み放題ではない）

■宿泊希望者：素泊まり4,400円、朝食付き5,500円

展望の社 差出 磯大嶽山神社

<https://goo.gl/maps/nQsVtTM9SsKfKhJ7>

秋月

<https://goo.gl/maps/hM624V3nyfeV3BKp7>

2023年1月度 22期生塾長例会

日時：2023年1月17日（火）19：30～21：30

出席者：22期生2名（1名リモート）

講義内容

【武士道】第六章「礼」

【古事記】第二章～天照と天の岩屋戸

感想

【武士道】

長瀧

・礼とは、他人の気持ちに対する思いやりを目に見える形で表現する事だと考えさせられた。礼はその最高の姿として愛に近く精神面の強さにもつながると感じました。

・渡邊

思いやりの気持ちを表す礼について、日本人の細かな作法は奥ゆかしさに繋がることを学びました。

国によって色々な考え方がありますが、この日本ならではの文化が海外の方にとってはおもてなしだと感じ、ホスピタリティが高いと言われる所以なのだと感じました。

【古事記】

長瀧

・戦後GHQによって教育の場から教わることがなくなった古事記。そこには日本人の精神の強さに繋がった絶対的な信仰があったと感じました。今では古事記をすべて知りうるような若い世代は少なくなっているでしょう。しかし絶対に絶やしてはいけない、また多くの日本人の中に息付かねばならないものだと思います。

渡邊

・仕事の為武士道まで。

出席者：三枝、長瀧、大石、木口、三好、酒井、久保田

●2023 年 1 月 22 日 (日) 開催『22 期生塾生例会』の振り返り

※全体として

- (f) 初回の塾生例会としてはまあまあ上手く出来ていたのではないかな。
 - (i) 20 周年宣言時の起立や、質疑応答、その他指摘された事項については今後に活かしたい。
 - (u) 閉会前に『連絡事項』の時間を確保したい。出席者に向けて、今後の夢甲斐塾の行事を周知する時間として必要。
- ◎上記(i)・(u)を元に汎用台本を作成済み。

※担当者として

今回、22 期主催の初めての例会を開催し、これまでは 21 期主催の例会に共催と言う形で参加していましたが、やはり自分たちが主催でやるのとは全然違った。
また、参加していただいた皆さんからのご意見やご感想のアンケートを元に、今後夢甲斐塾でも「防災・減災」に興味を持ってもらえるには・・・と自分自身の課題も見つかった。
今回の例会の様子を Facebook でアップしたところ、他の団体主催の防災講演会にお誘いのお声もかかり、今後夢甲斐塾発信の「防災・減災活動」を企画し、色々な団体と共催ができれば、山梨県民のために防災ネットワークが繋がる事の可能性を感じた。
(1 月例会のアンケート集計は、別紙にて報告)

●今後の例会の開催日・内容について

◎2023 年 2 月 25 日 (土) 21 期生出発式及び出発式懇親会について

- ・22 期生主席者：三枝、木口、長瀧、大石、三好 (後者 3 名は遅参の可能性あり)
- ・役割→詳細は 21 期と打ち合わせの上、決める。(三枝担当)

◎4 月例会 テーマを『神代桜・宇宙桜鑑賞会』とする。

担当：木口 日程：4/9(日)に予定。詳細は調整中。
15 期山下ゆかりさんの「神代桜の鑑賞会」に 22 期の木口が取り組んでいる「宇宙桜」を 4 月例会として合同で行う。詳細は、山下さんと打ち合わせを早急に実施。

◎5 月例会 テーマは『防災』 5/24(水)に予定。会場は後日。

担当：三枝
1 月例会で頂いた、皆さんからの声を元に内容は検討してゆく。

◎10 月例会 テーマは『合宿例会・防災キャンプ』

担当：三枝 日程：10/14(土)~15(日) 会場：三富小学校体育館 (予定)
詳細は後日。講師として糞土師の伊沢正名氏、未来会の山下博史氏を依頼

●塾長例会について

- ◎開催日時を変更したい要望があり、現在毎月第二火曜日に実施しているが、3 月開催より第 1 水曜に変更したい。
長瀧が白倉塾長に確認を行う。都合が悪い場合は第 4 水曜日。

●22期の役割決定、及びあだ名決定について

◎22期の活動が増えてゆく中、各担当の見直しやリーダーの決定を行いました。

また、先日行われた青年塾の様子から、22期も親しみやすくなるようにとあだ名をつけた。

役割	担当（あだ名）
リーダー	長瀧（タッキー）
会計係	木口（ひふみん）
塾長係	渡邊（みーちゃん）・戸野（あんなちゃん）
連絡係	大石（ジェイ）・三枝（のりピー）
情報係	三好（エフ）
お世話係	酒井さん（大ちゃん）・久保田さん（くーちゃん）

●22期生のパンフレットについて

（担当：大石）

- ・パンフレットの本文は以前作成した案にて決定。
- ・パンフレットの作成については、21期の飯島さんに依頼する。
- ・協賛金の集金については、急いで終わらせる。
- ・上甲先生、白倉塾長、入倉塾長に、22期に向けてのコメント（300字程度）をお願いする。
担当：上甲先生→三枝 担当：白倉塾長、入倉塾長→長瀧
- ・夢甲斐塾出身の先輩を紹介するコーナーを入倉塾長に問い合わせる。

以上

第3回 23期生募集委員会ミーティング 報告書

1/23 19:30~21:00 zoom 開催

参加者 20期生 勝俣 長澤 永田 岡谷

21期生 飯島 佐藤 大久保

22期生 三枝

事務局 酒井

以上9名

議題

① 23期生募集要項について

・説明会については、3月公開例会、5/13 18:00-20:00、5/21 14:00-16:00、場所は、やまなし地域交流センターを予定している。このほか、随時個別対応を図っていく。この個別対応については、基本的に本人、紹介者、募集委員長、事務局、塾長で対応する。また、今後行われる塾生例会にも誘っていただくよう呼びかける。

・チラシの出来上がりは、1月末までとする。2月の運営会議において、封書作業に間に合わせる。

追加:入塾式については、6月下旬に実施するように入倉次期塾長と打ち合わせをする。

チラシの確認→場所に関して予約の時期があり、予約できないため、他の場所を探す。

説明内容・・・次回までの検討材料とする

募集説明会の次第(案)

IN—OUT

- ・互礼
- ・募集委員長挨拶：勝俣募集委員長 1分
- ・20周年宣言の唱和 1分
- ・自己紹介 10~15分 (各^{30秒}1分)
- ・20周年記念動画 5分 → 紹介ビデオ5分~
- ・夢甲斐塾の紹介：入倉塾長 15分
- ・塾生例会紹介動画、内容説明(20期生) 8分
- ・内容の説明(入塾金と活動費の関係などを含む)：酒井事務局長 10分
- ・質疑応答 5分
- ・その他
- ・互礼

終了時間は全体を通して約一時間で終了。

② 公開例会について

テーマ 山梨の次代に求められるリーダー像とは？

内容(案)

1. 開会の言葉 1分

2. 20期生リーダー 挨拶 2分

3. 20期生の活動報告 15分

4. 入倉次期塾長の講話 30分 **20分**

休憩 10分

5. 上甲名誉塾長、白倉塾長、入倉次期塾長によるパネルディスカッション

テーマ：山梨の次代に求められるリーダー像とは？ 40分

6. 総括・・・上甲名誉塾長 10分

7. 閉会の言葉 1分

以上 合計時間 約 110分

なお、

・パネルディスカッションは、あらかじめ3者に5項目について考えていただくように提案する。

提案事項

① 山梨の魅力・特徴・・・入倉塾長

② 世界における日本の立ち位置・・・白倉塾長

③ 夢甲斐塾が地域に対して貢献できること・・・上甲名誉塾長

④ 次代の方に期待すること・・・三者

⑤ まとめ 山梨の次代に求められるリーダー像とは？・・・三者

・当日のレジュメについては、岡谷さんが担当。

場所：県立文化会館の会議室

・チラシについては、1月下旬までに仕上げ、2月の運営会議までに間に合わせる。

・役割について

司会担当 1名

受付担当（検温、手指消毒、参加者名簿記入） 2名

会場整備担当 全員

パネルディスカッションにおけるファシリテーター担当 1名

撮影担当 1名

・公開例会では、20期生が中心となるので、出発後の状況を伝えたら、どうか？・・・それぞれ作成したPVがあるので、それを公開する。その後全体として3～4分説明を加える。（例えば、地域活動への参加。消防団、自治会等についての発表とか）

・上甲名誉塾長の交通費および宿泊代について・・・運営サイド、確認 **談話館**

・懇親会について・・・全額参加者で負担する。

・予算

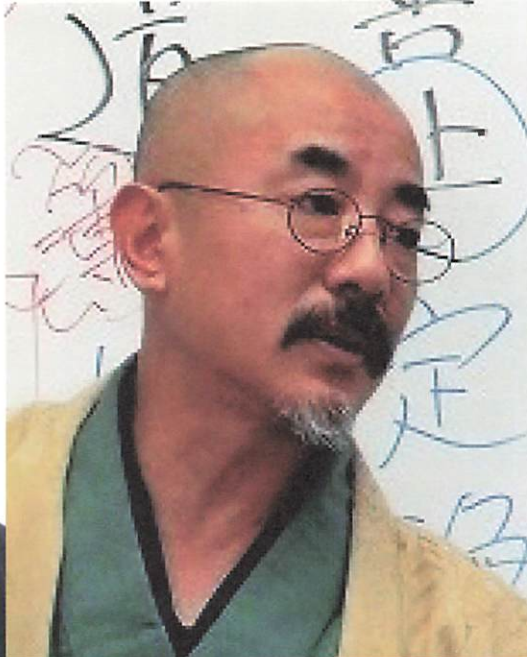
予算

収入		支出		
20期生負担	42,000	会場費等	30,000	ホール、マイク等
		消耗品	1,000	手指消毒等
		広告費	10,000	印刷費等
		他	1,000	銀行手数料他
計	42,000	計	42,000	

③ 次回のミーティング開催予定日・・・2/27（月）19：30- zoom にて開催予定

その他連絡事項

- 1/26（木）19:30～臨時総会あり 場所甲府市北東公民館
- 2/23 の 21 期生出発式は差出磯神社（松田さん）
- 青年塾山梨講座（地球とつながる）が 2/4 金子先生の講演（林道整備についてフィールド、後半船木社長の講演会）、その後夢甲斐塾（21 期生、22 期生中心）と青年塾と懇親会あり。清泉寮にて行う。4,000 円会費。イベントページに載せる。



夢甲斐塾 第二代目塾長(平成28年~令和6年)

Shinji Shirakura

白倉信司

白倉事務所代表。昭和34年生まれ。昭和62年、山梨県庁採用。平成9年、中小企業診断士取得・独立。平成13年、夢甲斐塾入塾(1期生)、上甲斐塾長を生涯の師と仰ぐ。平成28年、夢甲斐塾の2代目塾長に就任。易経及び古事記の普及啓発活動をしている。

夢甲斐塾 初代塾長(平成13年~平成29年)

Akira Joko

上甲晃

志ネットワーク代表。昭和16年生まれ。昭和40年、松下電器産業入社。昭和56年、松下政経塾に入学、以後14年間、同塾塾頭・常務理事・副塾長。平成8年、松下電器産業退社。平成9年、「志ネットワーク」青年塾設立。平成13年、夢甲斐塾初代塾長就任。主な著書「志のみ持参(致知出版社)」など他多数。

夢甲斐塾 第三代目塾長就任予定(令和5年)

入倉要

Kaname Irikura

株式会社イリックス代表取締役。他、昭和40年生まれ。平成15年、株式会社イリックス代表取締役(補)に就任。平成20年、夢甲斐塾入塾(8期生)。令和4年、夢甲斐塾3代目塾長に就任予定。山梨県や甲府市の審議員、評議員(公職)、山梨大学の名誉参与も務め、その他多数の団体で役員等を歴任。

夢甲斐塾 3/12 公開例会開催 「山梨の次代に求められるリーダー像とは？」

参加無料
14時(受付13時30分)~16時
SUN

夢甲斐塾の活動を多くの方に幅広く知ってもらうため、2023年3月12日(日)に公開例会を開催いたします。内容は第一部と第二部の二部構成となっています。第一部では、先輩塾生が具体的に活動した事例を紹介します。その後、入倉新塾長による「夢甲斐塾とは何か?」「活動内容は?」など夢甲斐塾の解説をします。

第二部は、歴代の塾長達によるパネルディスカッション。「山梨の次代に求められるリーダー像とは?」をテーマに語って頂きます。

夢甲斐塾ではこれまで多くのリーダーを排出しています。現在、夢甲斐塾では山梨県の次代のリーダーとなる人材を求め、23期生を募集しています。多くの方の参加をお待ちしています。

■会場:YCC県民文化ホール
(山梨県立県民文化ホール)
山梨県甲府市寿町26-1

■参加申し込み方法

氏名、電話番号、メールアドレス、参加希望日をご記載の上、下記までお送りください。

- E-mailの場合=okaya@musubi-inc.co.jp
- Faxの場合=050-3488-7305(担当:勝俣)
- 電話の場合=090-3575-0330(担当:岡谷)



次代の山梨の
リーダーと成る！



夢

YUME
KAI
JUKU

甲斐塾

参加無料
活動説明会開催！

SUN
3/12
(受付13時30分)
14時～16時

■会場：YCC県民文化ホール
(山梨県立県民文化ホール)
山梨県甲府市寿町26-1

夢甲斐塾は2001年に山梨県のリーダー育成事業としてスタートし、現在は完全自立し民間組織として「志を磨く学び舎」としての活動をしています。20年の歴史で夢甲斐塾で学んだ塾生はすでに400名を超え山梨県内外で活躍しています。2023年度、23期生として新しい塾生を募集いたします。つきましては、夢甲斐塾を知って頂く為、活動説明会を開催いたします。23期生は6月下旬に入塾式を予定しており、それより一年半の学び・活動期間となります。この募集機会に一人でも多くの方が夢甲斐塾のことを理解いただき、入塾を検討いただくことを心から期待しています。来たれ！次代の山梨を担うリーダー！！

SAT
5/13
18時30分～20時30分

SUN
5/21
14時～16時

■会場：Coworking Space CROSS BE
山梨県甲府市丸の内2-2-1 CROSS500 1F
<https://crossbe.co.jp/>

■参加申し込み方法

氏名、電話番号、メールアドレス、参加希望日をご記載の上、下記までお送りください。

- E-mailの場合 = okaya@musubi-inc.co.jp
- Faxの場合 = 050-3488-7305 (担当: 勝俣)
- 電話の場合 = 090-3575-0330 (担当: 岡谷)

23期生募集中

※上記日程に都合が合わない方につきましては個別対応も検討いたしますのでお気軽にご連絡ください。
※入塾を希望される方は原則的に申し込みの前に説明会に参加して頂く必要があります。



塾長挨拶



第3代塾長(令和5年6月～)

入倉 要 Kaname Irikura
株式会社イリックス 代表取締役 他

23期(令和5年6月)より三代目夢甲斐塾の塾長を務めます入倉 要です。私は2008年に8期生として入塾し、初代上甲 晃塾長の指導を受けました。それまでの私は仕事や経済団体の活動で忙しいだけの日々を過ごしていました。そのような時に入塾した夢甲斐塾で、「志」を持つことの大事さをはじめ、生きていくのに「大切なこと」をたくさん学びました。それも難しいことではなく日頃の積み重ね(継続)こそが大事な事等、今の自分の基本になっていることばかりです。志を持って活動する人が増えれば、その地域は良くなっていくと思います。自分の人生に目的・生きがいを持ち、そしてふるさと山梨を少しでも良くしていきたいそのような思いを持つ方、または自分を成長させたいと考える方を募集したいと思います。20年を超える歴史を有する夢甲斐塾には個性豊かな仲間がたくさんいます。ぜひとも『一緒に志を磨きましょう!』多くの皆様の問合せをお待ちしています。まずは夢甲斐塾のことを知ること(説明会への参加)から始めていただければと思います。

<経歴>

- 1965年 5月 - 甲府市で生まれ育ち大学で東京に
- 1990年 4月 - 2年間の県外企業での修業を経て父親の会社に入社
- 1994年に会社を売るという特別な体験をする
- 1995年 4月 - 株式会社イリックス(経営コンサル・不動産コンサル)入社
- 2003年11月 - 株式会社イリックス 代表取締役 就任
- 2008年 7月 - 夢甲斐塾 入塾(8期生)
- 2008年10月 - 山梨経済同友会 代表幹事 就任(現在も)
- 2011年 7月 - 夢甲斐塾の塾頭に就任
- 2015年 6月 - 合同会社サイクルパーティ(まちづくり会社)設立 代表社員 就任
- 2022年 2月 - 合同会社山梨アグリ(農業法人)設立 代表社員 就任
- 2023年 6月 - 夢甲斐塾3代目塾長に就任予定

<主な活動>

20代から30代は青年会議所活動に情熱を注ぎ、2005年に日本JC副会頭を経験。山梨経済同友会では2008年より代表幹事に就任、関連して山梨県や甲府市の審議員・評議員(公職)、山梨大学の名誉参与も務め、その他多数の団体に役員等を歴任。また夢甲斐塾出塾(卒塾)後に、仲間とまちづくり会社を設立し、商店街の活性化に取り組む。さらにコロナ禍の経験から食の大切さを強く感じ、2022年に農業法人を設立して、シャインマスカットの生産を始める。

私が夢甲斐塾で学んだこと



夢甲斐塾8期生
坂本亜矢子 Ayako Sakamoto
造園業、料理講師

社会人になってから、様々な分野で活躍されている個性あるメンバーと共に活動することで改めて人と人とのつながりや自分の在り方、ともに成し遂げる喜びを学びました。そして、現在は人と人のご縁を大切に初代塾長 上甲先生のお言葉『はい、喜んで』の精神で活動しています。



夢甲斐塾12期生
根津和博 Kazuhiro Nedu
人材派遣業・建設業・飲食業・就労支援事業
家事代行サービス 食品加工業

夢甲斐塾で学んだことは、当たり前を尽くすこと、そして仲間づくりです。夢甲斐塾での多くの出会いを通じて、今では地域活性化、障害者の就労支援、さらには建設業に至るまで多様な学びにより、さまざまな仕事に携わせていただいています。一歩前へ、皆様も新しい出会いと気付きを求めて、是非、夢甲斐塾の門をたたいてみてはいかがでしょうか。(^^)/



夢甲斐塾18期生
市川雄也 Yuya Ichikawa
製造業(プラスチック樹脂樹膜加工)、
農業(桃)

夢甲斐塾に入って学んだ事や、身についた事は沢山ありますが、特に感謝する事の大切さや、挑戦して失敗する勇気を学び身につきました。現在では失敗してもいいから、とりあえず行動に移すことによって、皆様のご協力があり、本業であった製造業とは別に、農業を始める事が出来ました。

夢甲斐塾の活動例



夢甲斐塾20周年記念事業『凡事徹底』

20周年記念事業の一つを紹介します。みんなでごみを拾う、まちをきれいにしようという試みでした。夢甲斐塾では、整理整頓ができる人、これも地域のリーダーとして必要なことであると位置づけ、整理整頓を心がけています。今回は、単なるごみ拾いでなく、地域の歴史や特徴を地域の宝として、勉強していただけるように配慮しました。参加者はそれぞれ地域を愛していただいたと自負しております。



夢甲斐塾20期生の紹介

20期生のテーマは、『再構築』とし、活動してきました。再構築と言っても、漠然としているので、心と身体、歴史、地域等にフォーカスし、勉強することで地域のリーダーとして必要な研鑽を積むことができました。いまはそれぞれの地域で活躍しています。



夢甲斐塾21期生の紹介

21期生のテーマ『我葉令生(ガリレオ)』とし、活動してきました。米作りを1年通して学び、またその地域の人、歴史、文化と触れあい感じとることのできるリーダーとしての志を築きながら個々に活動をはじめます。個々を高める大きな礎になりました。



夢甲斐塾22期生の紹介

22期の活動テーマ『ケミストリ』。リーダーに必要な要素となる「行動力」と「人間力」を磨いていき、活動サブテーマとしての「住」では社会問題である「空き家」にフォーカスを当て、地域貢献、社会貢献の為の居場所となる仕組みづくりを行いたいと思います。

青年塾 25 期東クラス&夢甲斐塾合同懇親会 in 清里講座

本日は、合同懇親会 in 清里講座に参加いただきありがとうございます。

この合同懇親会の企画・準備・設営は、青年塾 25 期生の協力を得て、夢甲斐塾が担当させていただきます。お互いが知り合い絆を深める機会にするとともに、清里講座が青年塾の皆様にとってより深い学びの場になることを祈念しております。それでは、コロナ対策にそれぞれがお気づかいいただく中で、時間のゆるす限り、山梨の食材を楽しみつつ、有意義な時間を過ごしましょう。

※本日の次第及び注意事項等を記載してあります。ご理解ご協力の程、よろしく申し上げます。



←←←この資料はQRコードよりスマホにダウンロード出来ます。

令和 5 年 2 月 4 日(土) 夢甲斐塾 塾頭 入倉 要
記

<次第>

司会進行: 夢甲斐塾奥水・青年塾林

17:30~18:00(30分) 受付・集金・席決め (夢甲斐塾大石・大久保・久保田・三枝)

18:00~18:15(15分) セレモニー (分離礼、開会挨拶: 入倉要塾頭、

志ネットワークの誓い唱和: 青年塾蒲澤、夢甲斐塾二十周年宣言唱和: 柴田
ゲスト&講師&青年塾 08 等紹介。ゲスト代表で那波社長様ご挨拶)

18:15~18:33(18分) 活動報告 (青年塾 25 期中島、夢甲斐塾 21 期飯島) ※プロジェクター

18:33~19:13(40分) 乾杯: 萌木の村船木上次様&歓談

※食事内容の紹介&ドリンクバーの説明&ゴミ分別の説明 (青年塾)

19:13~19:50(37分) テーブルディスカッション テーマ「清里プロモーション (売り込み)」

開始前に換気タイム

①清里の魅力とは? ②誰に (対象者は)? ③何を? ④どんな風に?

この時間マスク着用

⑤その他、こんなことはどう! というような提案があれば。

※全体の進行は入倉塾頭、テーブル毎は夢甲斐塾生が座長 (進行役)

19:50~20:15(25分) テーブル毎に発表 @3分×6組 ※テーブル代表の発表者は青年塾生に。

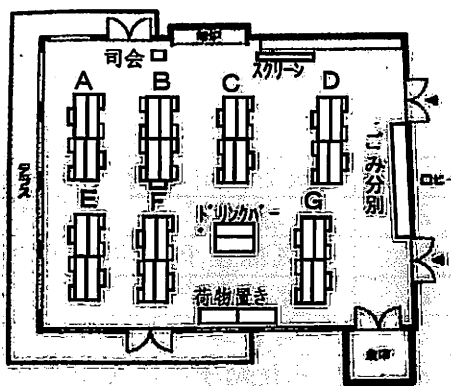
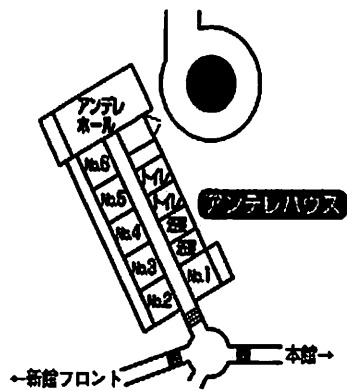
20:15~20:30(15分) 発表&懇親会に対する総評 荒井塾頭・入倉塾頭・武正公一様・上甲塾長

20:30~20:45(15分) 青年塾歌(宮下)・夢甲斐ソング合唱 (マスク着用) &閉会挨拶&集合写真

20:45~21:00(15分) 会場片付け (全員で)

21:00~

青年塾生の萌木の村等への移動は、清泉寮のバス等でお願ひします。



<本館ホール>

6名×6テーブル

9名×1テーブル

①司会席

②スクリーン(持込)

③ドリンクバー

④荷物置き場

⑤ゴミ分別場所

25期青年塾東クラス清里講座合同懇親会参加者名簿

No	クラス	青年塾期	氏名	フリガナ	性別	食べ物 アレルギー	清泉寮	ホール	夢甲斐
							酒	テーブル	宿泊
1		塾長	上甲 晃	ジョウコウアキラ	男性		○	B	
2			上甲美代子	ジョウコウミヨコ	女性		×	B	
3			上甲あおい	ジョウコウアオイ	女性		○	B	
4			武正公一	タケマサコウイチ	男性		○	B	
5		ゲスト	那波秀和	ナワヒデカズ	男性		○	B	
6		ゲスト	那波えり子	ナワエリコ	女性		×	B	
7		ゲスト	船木上次	フナキジョウジ	男性		○	B	
8		ゲスト	木内節雄	キウチセツオ	男性		×	B	
9	東(関東)	塾頭	荒井英也	アライヒデヤ	男性	なし	○	D	
10	東(関東)	副塾頭	加藤隆志	カウタカシ	男性	なし	×	E	
11	東(関東)	25	井関 真	イセキマコト	男性	なし	○		
12	東(関東)	25	内田 聡	ウチダサトシ	男性	なし	○		
13	東(関東)	25	蒲澤英介	カマサワエイスケ	男性	なし	○		
14	東(関東)	25	菅間 求	カンマモトム	男性	なし	○		
15	東(関東)	25	住本琢磨	スミモトタクマ	男性	なし	○		
16	東(関東)	25	角田ひであき	ツノダヒデアキ	男性	小麦粉	×		
17	東(関東)	25	寺田 雄	テラダユウ	男性	なし	×		
18	東(関東)	25	中島智彦	ナカジマトモヒコ	男性	なし	○		
19	東(関東)	25	橋本悟助	ハシモトサスケ	男性	なし	○		
20	東(関東)	25	林 健	ハヤシタケル	男性	無し	○		
21	東(関東)	25	藤井 剛	フジイタケシ	男性	そば	○		
22	東(関東)	25	宮下宏隆	ミヤシタヒロタカ	男性	なし	×		
23	東(関東)	25	森本尚志	モリモトタカシ	男性	なし	○		
24	東(関東)	25	山口未夏	ヤマグチミカ	女性	なし	×		
25	東(関東)	25	若林紋子	ワカバヤシアヤコ	女性	なし	○		
26	東	24	二瓶文徳	ニヘイフミノリ	男性	なし	○	F	
27	東	24	大場恵介	オオバケイスケ	男性	なし	○	G	
28	関西	4	安田智子	ヤスダトモコ	女性	なし	○	A	
29	東	17	角田雅子	ツノダマサコ	女性	なし	○	C	
30	夢甲斐塾	塾頭8	入倉 要	イクラカナメ	男性	なし	○	B	5号室
31	夢甲斐塾	副塾長2	仙洞田茂	センドウダシゲル	男性	無し	○	A○	5号室
32	夢甲斐塾	副塾頭7	柴田雅央	シバタマサオ	男性	無し	○	E○	3号室
33	夢甲斐塾	副塾頭14	松田公仁	マツダ キミヒト	男性	無し	×	G○	—
34	夢甲斐塾	事務局長15	酒井大介	サカイダイスケ	男性	なし	○	D○	4号室
35	夢甲斐塾	13	加藤久士	カウヒサシ	男性	無し	×	A	—
36	夢甲斐塾	14	久保田司	クボタツカサ	男性	無し	○	G	3号室
37	夢甲斐塾	15	加藤景子	カウケイコ	女性	なし	×	F○	—
38	夢甲斐塾	15	小宮山千恵子	コミヤマチエコ	女性	なし	○	C	1号室
39	夢甲斐塾	21	飯島正剛	イジママサタケ	男性	なし	○	C◎	4号室
40	夢甲斐塾	21	佐藤栄一	サトウエイイチ	男性	無し	○	F◎	4号室
41	夢甲斐塾	21	大久保佳子	オオクボヨシコ	女性	無し	○	E◎	1号室
42	夢甲斐塾	21	輿水智恵子	コシミズチエコ	女性	無し	○	A◎	1号室
43	夢甲斐塾	21	大石富美子	オオイシフミコ	女性	無し	○	D◎	2号室
44	夢甲斐塾	22	三枝則子	サエグサノリコ	女性	魚介類	×	G◎	—
45	夢甲斐塾	22	大石哲弘	オオイシテツヒロ	男性	無し	○	C○	2号室

テーブル：◎が座長、○がサブ

志ネットワークの誓い

みんなが幸せになってこそ／自分も幸せになれる。

そんなふうみんなが考えることができたなら／どんなにすばらしい社会が生まれることでしょう。

人を犠牲にしたり／踏み台にして／人の不幸を喜び／自分だけは幸せでありたいと／みんなが考えたとしたら／社会は必ず行き詰まってしまいます。

「志」とは／みんなが幸せになれるようにするには／どうしたら良いかを求め続ける心とも言えます。

私たちは／その思いを同じくする人たちと／しっかりと手をつなぎ合って／新しい時代に向けて／確かな歩みを始めます。

そして／社会を良くするためには／何よりも最初に良くしなければならぬのは／「自分自身」であることを自覚して／共に励んでいくことを誓い／実践します。

塾歌

- 1 ほろほろ こぼるる 涙の理由 (わけ) さえも
知らでは 求むる 術なき 旅路 山の香 潮船 遥かなる
道にも 学ばん 志
- 2 つらつら 暮らすに タベや朝 (あした) や
無為なる 日々など 過ごせじと いざや 己が手 握りしめ
夢にも 立てよう 志
- 3 幼き 翼よ 未だ見ぬ力よ
見渡す 道程 険しくとも 強く羽ばたけ いつの日か
我ら 果たさん 志 我ら 果たさん 志

夢甲斐塾二十周年宣言

策定日:令和3年9月12日(日)

21世紀の幕開けの年に設立された夢甲斐塾は、令和3年に20年の節目の時を迎えました。

設立から15年目、勇退される上甲晃初代塾長は“薄れつつある日本人の精神を取り戻し、日本が輝いていくためには、改めて歴史・道徳・宗教を学び直すことの必要性を話され、なかでも古事記を学ぶことを推奨されました“この想い”を受けて1期生の白倉信司氏が二代目塾長を継承し、16期から夢甲斐塾ではカリキュラムとして古事記を学び、現在に至っています。

夢甲斐塾では、この20周年の節目に「創始の想い」「日本の心」を柱として、塾生個々はもちろんのこと、組織としても進化を遂げるべく、その覚悟の証として夢甲斐塾20周年宣言を策定することとしました。

ここ あまつかみもろもろ みこと も いざなぎ みこと いざなみ みこと
 是に天神 諸の命以ちて、伊耶那岐の命・伊耶那美の命、
 ふたはしら かみ こ くに おさめつくりかためなせ
 二柱の神に、「是のただよへる國を修理固成」
 の あめ ぬぼこ たま ことよさ たま
 と詔りたまひて、天の沼矛を賜ひて言依し賜ひき。



古事記より

夢甲斐塾では上記に引用した^{おさめつくりかためなせ}修理固成を「この常に変化し続ける世界を、あなたの力でより良くしなさい」と訳し、日本人に与えられた共通の天命であると説いています。

二十周年宣言

夢甲斐塾は『一燈照隅万燈照国』の精神で、日本の和を尊ぶ優しい心をもって、お互いを尊重する持続可能な世界を目指します。

一、夢甲斐塾は、己の損得を超えて

『一隅を照らす』人を育てることを使命とし、
 志を学び育む機会を創出します。

一、夢甲斐塾は、様々な学びや体験を通して、

社会に対して『主人公意識』を持ち、
 その課題を見つけ取り組む志高き人を育てます。

一、夢甲斐塾は、『この常に変化し続ける世界をより良くする志』を将来世代へ継承し、
 持続可能で心豊かな社会づくりに貢献します。

夢甲斐塾ソング「志を未来につなげて」

作詞作曲 伊藤あゆみ(10期生)

ひたすらに ただ一途に 伝え続けて 思い込めて
 あきらめずに やり続けた 願いはただ 人を育てること
 求めれば出会う せめて私ぐらいは 与えて 与え続けよう さあ一歩前へ

志を強く抱き 強い覚悟胸に抱き 言い訳せずにやり続けて
 出る杭になれ 打たれないくらいの
 人生に無駄なことは一つも無い その教え日々を活かして さあ一歩前へ
 求めれば出会う せめて私ぐらいは 与えて、与え続けよう さあ一歩前へ

青年塾 関東クラス 25期 清里講座 講座テーマ：「開拓者に学ぶ志」

作成者：冬講座リーダー
林 健

未知の何かを切り拓くうえで、又は崩れ落ちたものを一から立て直すうえで、そして自分自身が生きていくうえで、必要なのは「挑戦しようとする志」だと考えます。

今日の日本を見ると、保守的・受動的な考えの人が多く、何かに挑戦していくという考えを持った人は少数派のように思います。私自身も前者の思考になっていることが多いですが、青年塾生としての活動を通じて「新しい挑戦をする心」、「自発的な自分になるための心」を今まさに育てています。

関東クラス 25期の講座の集大成として、ぜひ今回の冬講座では、挑戦者として、「開拓者の志」を学ぶ事ができればと考えました。

予定している山梨県北杜市清里では、まさに開拓者の志を学ぶ事ができるのではと思いました。清里開拓の父と言われるポールラッシュ、そしてその志を受けた「萌木の村」の船木上次社長という開拓の模範となる人がいます。私たち塾生は冬講座を通して、今後の人生において未知のことに動じず、開拓していく(挑戦していく)強い心を育てることができればと考えます。

又、今回の体験型講座として、「はだしの森づくり」という活動をされている金子潤氏がいます。人は裸足で直に自然(土壌)に触れて健康になっていきます。後のことを考えずに伐採された倒木が自然に還りきれずに、土壌に十分な栄養が行き届かない状況があるそうです。金子氏の活動は、倒木を整備し土壌を健康にしていくというものです。そしてその森にやってきた、人が裸足でも歩き回ることができる自然を作り、日頃から人が生かされている自然をきれいにし、共存するという志の基、活動されています。今回、萌木の村施設内にある、倒木によって塞がれてしまった林道を整備する体験をさせていただきます。倒木を自然に還しつつ、自然と人が共存できる場所(林道)を開拓することに挑戦したいと考えています。

◆講師紹介◆

1. 萌木の村(株)代表取締役社長 船木上次氏

～プロフィール～

1949年山梨県北巨摩郡高根町生まれ。1971年日本大学法学部を中退し、喫茶、ロックを開店。

1977年萌木の村株式会社と改組し、社長に就任。清里開拓の父、ポール・ラッシュ博士の遺志を受け継ぎ、清里を誇りの持てるような村にするべく活動を続けられている。清里講座では船木様にご講演をいただく予定です。

2. 「はだし研究家」金子潤氏

～プロフィール～

千葉県我孫子市生まれ。中京大学スポーツ科学部助教、早稲田大学大学院人間科学研究科修了、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー。自らはだしで野山を駆け回りながら、はだしの役割と動物としての人間のあり方について調査・研究している。2016年より愛知県豊田市の里山に移住し、畑や森の手入れをしながら自然に寄り添う暮らしをスタート。地域の子供からおばあちゃんたちに体操教室を開催し、はだしで身に付けた身体感覚を伝える活動も展開している。

講座詳細

講座日程：令和5年2月3日(金)～5日(日)

開催場所：

①開講式・講座・調理研修・閉校式(2/3、2/5)

「生涯学習センター こぶちざわ」

(住所) 山梨県北杜市小淵沢町7711

- (電話) 0551-42-1495
(交通) JR 小淵沢駅より徒歩 12 分
- ②講座・体験会場(2/4)「萌木の村」、ほか敷地内「オルゴール館」、「滝見の丘」、「喫茶店 ROCK」
(住所) 山梨県北杜市高根町清里 3545
(電話) 0551-48-3522
(交通) 小海線清里駅より徒歩 10 分
- ③講座・体験会場(2/4)「ポールラッシュ記念館」
(住所) 山梨県北杜市高根町清里 3545
(電話) 0551-48-5330
(交通) 小海線清里駅より車で 5 分
- ④夢甲斐塾との合同企画会場 (2/4)「清泉寮」(ポールラッシュ記念館の隣に位置します。)
(住所) 山梨県北杜市高根町清里 3545
(電話) 0551-48-2111
(交通) 小海線清里駅より車で 5 分
- ⑤宿泊施設 (2/3, 2/4)「清里ユースホステル」
(住所) 山梨県北杜市高根町清里 3545
(電話) 0551-48-2125
(交通) 萌木の村より徒歩 10 分

集合時間：令和 5 年 2 月 3 日 (金) 13 : 00
集合場所：生涯学習センターこぶちざわ 2F 文化伝承室
解散時間：令和 5 年 2 月 5 日 (日) 16 : 30
解散場所：生涯学習センターこぶちざわ 2F 研修室

参加費用：現役生 43,000 円
OBOG 21,000 円 (全日程参加目安)
一般、NW会員 23,000 円 (全日程参加目安)

1.事前課題：ポールラッシュ、船木上次社長、金子潤講師、夢甲斐塾について

①課題図書：冊子「ポール・ラッシュ博士リビングヒストリー」

<https://drive.google.com/file/d/1Cf1kPUd47vbE675dl-D0XxE3jIHSv6DY/view?usp=sharing>

講座開催地である山梨県北杜市にある清里（旧清里村）の地域を開拓した方です。清里講座ではポール・ラッシュ記念館を見学します。

※今回この PDF データをポールラッシュ記念館から特別に共有いただきました。青年塾外部への共有はお控えください。

②船木上次社長について

プロフィール https://www.mlit.go.jp/kankocho/shisaku/jinzai/charisma/mr_funaki.html

ポール・ラッシュ博士の遺志を受け継ぎ、清里を誇りの持てるような村にするべく活動を続けられている方です。清里講座では船木様にご講演をいただく予定です。

③はだし研究家 金子潤講師について

プロフィールと活動映像

https://docs.google.com/document/d/1wpi_JWdGqLUWZyHVU6RBEarZ1bi10m08TWAF71PSYhU/edit?usp=sharing

清里講座では体験「五感に届く森づくり（林道整備）」でご指導いただきます。

④夢甲斐塾について

プロフィール

<https://www.yumekaijyuku.com/%E5%A4%A2%E7%94%B2%E6%96%90%E5%A1%BE%E3%81%A8%E3%81%AF/>

「志高き出る杭となる」を理念に次世代リーダーの育成を目的として活動されている団体です。1期から15期は上甲先生が塾長を務められました。清里講座では夢甲斐塾の皆様と合同懇親会を実施します。

準備物：今回の研修では、調理研修、体験型研修があります。

防寒着・三角巾・エプロン・寝間着・アメニティ・タオル・マイ箸・マイコップ・マイボトル
※感染症対策は各自で準備してください。

服装：チームポロシャツ、チームウインドブレーカー、動きやすく節度ある服装
参加申込：別途 Google フォームあり。東クラスメーリングにて共有済み。

東（関東）クラス 25 期 清里講座 危機管理班 菅間 求
(メール) tokyo-head@sushikan.co.jp
(電話) 090-7661-6371

申込締切：令和 5 年 1 月 24 日（月）まで

問合せ先：東（関東）クラス 25 期 清里講座リーダー 林 健
(メール) hayashi.gen212@gmail.com
(電話) 080-1796-0915

青年塾 25 期生 東（関東）クラス「清里講座」スケジュール（案）

日付	時間	内容	場所
2月3日(金)	11:00	現役生集合	生涯学習センターこぶちざわ
	13:00	開講式	生涯学習センターこぶちざわ
	14:30	課題発表（時事研究）	生涯学習センターこぶちざわ
	16:15	課題発表（食事調査）	生涯学習センターこぶちざわ
	17:15	課題発表（大豆栽培）	生涯学習センターこぶちざわ
	18:30	夕食(懇親会)	萌木の村 ROCK
	20:30	終了	
日付	時間	内容	場所
2月4日(土)	06:30	起床	
	07:00	朝食	ハットウォールデン（塾長ほか） / 清里ユースホステル（現役生）
	08:00	朝の集い	萌木の村 オルゴール館
	08:50	課題発表(輪読)	萌木の村 オルゴール館
	10:00	金子様 講話「森作り体験について」	萌木の村 オルゴール館

	11:00	体験「五感に届く森作り」前半	滝見の丘
	13:10	昼食	萌木の村 ROCK
	14:00	体験「五感に届く森作り」後半	滝見の丘
	16:20	施設見学	ポールラッシュ記念館
	16:50	船木社長講話	ポールラッシュ記念館
	18:00	夢甲斐塾+青年塾 合同親睦会	清泉寮
	20:30	終了	
日付	時間	内容	場所
2月5日(日)	06:30	朝の集い	萌木の村
	07:15	朝食	ハットウォールデン (塾長ほか) / 清里ユースホステル (現役生)
	09:15	調理研修	生涯学習センターこぶちざわ
	11:15	昼食	生涯学習センターこぶちざわ
	12:30	塾長と語る	生涯学習センターこぶちざわ
	14:00	協議「出発後の実践について」	生涯学習センターこぶちざわ
	15:00	閉講式	生涯学習センターこぶちざわ
	16:00	終了	

講座内容は予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。

以上。